

「肺癌マルチ CDx 遺伝子解析」 適用拡大のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、標記項目につきまして、ROS1融合遺伝子陽性の非小細胞肺癌患者に対して、分子標的薬であるエヌトレクチニブ(商品名:ロズリートレク)の適用を判断するためのコンパニオン診断薬として追加承認されました。

取り急ぎご案内いたしますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目/遺伝子変異等と関連する医薬品

●[3966] 肺癌マルチ CDx 遺伝子解析

遺伝子変異等	関連する医薬品
BRAF 遺伝子 V600E 変異	ダブラフェニブメシル酸塩およびトラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物の併用投与
EGFR 遺伝子変異	ゲフィチニブ、エルロチニブ塩酸塩、アファチニブマレイン酸塩、オシメルチブメシル酸塩
ALK 融合遺伝子	クリゾチニブ、アレクチニブ塩酸塩
ROS1 融合遺伝子	クリゾチニブ、 <u>エヌトレクチニブ</u>

※下線部の医薬品が追加されました。

■変更期日

- 本案内以降、エヌトレクチニブのコンパニオン診断薬としてご利用いただけます。

以上